

長野県 子ども会

No. 66

平成29年12月20日発行

(一社)長野県子ども会育成連合会

長野市若里7丁目1番7号

長野県社会福祉総合センター内

TEL 026-225-0126

FAX 026-225-0133

Email:nakodomo-1@coffee.ocn.ne.jp



第11回長野県子ども会 ジュニア・リーダーセミナー 第二回研修開催

9月2日(土)～3日(日)の日程で国立信州高速青少年自然の家において今年度の野外研修が開催されました。

6月に開催された第1回研修において選ばれた11名のフタツフが、県下から集ったジュニア・リーダーを始め、総勢52名が共に学ぶ充実した研修となりました。

テーマは「納豆精神」

～ねばり強く歩み続けろ!～

参加したジュニア・リーダーの大半が中学生及び高校1・2年生で、何事にもポジティブに、諦めずに取り組む姿勢がそこにあり、フレッシュな顔ぶれにピタリのテーマとなりました。

ウォークラリー、野外炊飯、キャンプファイヤー等それぞれにどんな意味があり、目的があるのか考えて進めることができたこと、開会式でのアイスブレイキング、オリエンテーション等でもスタッフの力が証明されました。

恒例となりましたディスカッション、今年のお題は「勇氣」…。いじめられている女の子や主人公の気持ちを文の中から読み取り、真剣に考え討論しました。

記念品作りは、全員がそれぞれの想い、願い・夢等をクリアファイルに書き込み交換し、今年度のセミナーを閉幕しました。



第一回指導者講習会開催

本年度第一回指導者講習会が、8月20日(日)県下有数の温泉地として名高い下高井郡山ノ内町において開催されました。

お盆明けの暑い日でしたが、地元山ノ内町を始め中野市、飯山市、木島平村等から30人を超える参加者がありました。

今回は、ワールドカフェ方式で「気づきの交流会」として討議を進め、講師は、飯山市子連会長の高澤さんが勤めてくださいました。こうした進め方に参加者は、講師の巧みなりードにより「わくわくする子ども会活動について」のお題に、ワールドカフェを楽しみました。

ワールドカフェってナニ？

○なぜワールドカフェ

- ・カフェで行うような、オープンで自由な会話を通し活き活きとした意見交換、新たな発想の誕生が行われる。
- ワールドカフェによる交流会の目的
- ・様々な課題について本音で情報交換したい。
- ・できるだけたくさんの方々と交流を図りたい。

○ワールドカフェの「他花受粉」効果
 ・ミツバチによる他花受粉同様、最初のアイデアがどんどん他のテーブルへ広がり、新たな発想が生まれる。



○ワールドカフェのお約束

- ・会話を楽しむ、違いを楽しむ。(否定せず、しゃべりすぎず)
- ・結論を急がない、まとめない。(自由な空間です)
- ・しっかりとらぐがきを残す。(次の旅人のために)
- ワールドカフェの進め方①
- ・テーブルを囲み4〜6人で座る。
- ・15〜20分の会話を数ラウンド行い、各ラウンドでメンバーを入れ替える。
- ・テーブル上に掲げている模造紙に自由書き込む。
- ワールドカフェの進め方②
- ・ワンラウンド終了したところで、「ホスト」をテーブルに残し、他の人は興味のある他のテーブルへ移動。
- ・「ホスト」はラウンド1での話を他から来た人と共有し、聞いた人も意見を述べ探求を深める。



第45回開フロ地区

ジュニアリーダー研修大会

県子連代表11名が参加

8月18日～20日（金～日）の日程で、千葉県立手賀の丘少年自然の家において開催され、他県との交流を図ると共に資質の向上を図ってきました。



「ケガ防止対策」

指導者養成講習会in上松町

安全啓発指導者養成講習会の一環として、表記講習会を9月10日（日）上松町において開催しました。

開催に当たり、久保寺上松町子ども会育成連絡協議会長並びに三浦町教育委員会担当他からの力強いバックアップと全面的な協力を得た講習会は、共催の全子連役員から「全国で開催してきたが、最も受講者の意欲と活気、会場も含め素晴らしいかった」との講評がありました。

上松町の皆様、本当にありがとうございました。

「元氣な子どもにケガはつきもの」とは言うものの、子どもたちの体験活動中の事故を未然に防止したい願いは、すべての指導者、育成者の共通の願いです。

第二回指導者講習会

上田市にて開催

本年度二回目の当講習会を、10月28日（土）上田駅前ビルパレオ2階で開催。

東信地区を中心に参集した参加者が、小岩井長野大教授から演台「地域での体験をとおして、子どもたちの『生きる力』を育む」を受講し、明日からでもできる子ども会活動のヒントや実践例を持ち帰りました。

昼食時は、市町村役員等の受講者が昼食を取りながらのランチミーティングとし、小岩井教授と意見交換をしました。



日本一幸せな子ども会をつくろう

このスローガンの下で第50回開フロ地区子ども会育成研究協議会が、10月29日～30日（日～月）、神奈川県横浜市で開催されました。

今育成研究協議会が今年で50周年を迎える節目の年に、長野県から13名が参加しました。当日は台風の激しい風雨に見舞われましたが、参加者一同それぞれの分科会において熱心な討議に加わりました。

多角的なディスカッションの成果を各地域に持ち帰ることで、県子連、市町村子連、単位子ども会の活動に生かされ、幸せいっぱいの子ども会に繋がることでしょう。



分科会の様子

子ども会の皆さん

全国子ども会 **安 全 共 済 会** に
加入しましょう!

- ・契約した市町村(地区)の子ども会連合組織に、単位子ども会ごとまとめて申し込んでください。
- ・単位子ども会、市町村(地区)子連、長野県子連に所属する者が、次の加入時費用を納める必要があります。

平成 30 年度加入時費用 (1 人)・・・150 円 (10 月 1 日以降加入の場合・・・140 円)

(内訳)

全国子ども会安全共済掛金・・・50 円 (10 月 1 日以降加入の場合・・・40 円)	} 70 円
全国子ども会連合会運営費・・・20 円 (子ども会賠償責任保険料を含む)	
長野県子ども会育成連合会運営費・・・80 円	(10 月 1 日以降加入の場合 60 円)

(各種事業、安全教育、共済金請求事務、事前審査、名簿管理等の費用として)

平成 30 年度の手続きについて

(変更点)

- ① チラシについては、平成 30 年度より A4 (両面) 1 枚となります。
- ② 様式について、下記 (1)(2)(3) の 3 部複写の様式については複写の順が表示改訂となります。
 - (1) 〈共済様式〉加入 -11 加入申込書 (加入者名簿 1)
 - (2) 〈共済様式〉加入 -12 加入者名簿 2
 - (3) 〈共済様式〉加入 -13 年間行事計画書



なお、詳細については、平成 30 年度全国子ども会安全共済会加入に伴う事務処理について等に明記
手続・用紙類を含めての発送時期は、例年どおり 2 月上旬を予定しています。

今年度長野県の共済金支払い事例について (全子連よりの注意喚起事項)

- 1 医療共済金給付
 - ① 球技練習時、友人にボールを渡そうとした時友人の素振りの動作とが重なり、頭部にバットが当たり打撲
 - ② 夏祭りで花火の最中、風で倒れた打ち上げ花火を直そうと左手を出した時、花火が爆発し火傷を負った
 - ③ 子ども神輿の曳航時、広い道路から細い道路への入口付近で押された子どもが横の川へ転落、打撲他
- 2 死亡共済金給付

子ども会を含む地区全体で登山行事実施中、被共済者(育成者)が突然ザックを背に倒れ、救急処置を開始、緊急搬送をしたが、救急センターにて死亡が確認された。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。
- 3 賠償責任保険給付 (3 件)

活動中、誤って施設等の窓ガラス等破損してしまった。

※各自体調のチェック、下見等の事前準備や当日の安全教育・指導の徹底を再度お願いいたします。

お知らせ

平成 30 年度の主な事業

- 総会 5月26日(土・午前)
会場 長野バスターミナル会館
- 県育成研究協議会 5月26日(土・午後)
会場 長野バスターミナル会館
- 県ジュニア・リーダーセミナー
第1回研修 6月(日時未定)
第2回研修 9月8～9日(土・日)
会場 国立信州高遠青少年自然の家
- 指導者講習会 (日時 未定)
会場 佐久地方 上伊那地方
- 安全教育指導者養成講習会 (日時 未定)
会場 長野地方 諏訪地方
- 関フロ地区子ども会育成研究協議会 9月30～10月1日(日・月)
会場 栃木県那須町
- 全国子ども会育成中央会議・研究大会 平成31年2月23～25日(土・月)
会場 石川県金沢市 県立音楽堂

編集後記

子ども会の役割は何なんだろうかと、子どもの…のためにある。本欄では詳細を省くが、子ども会に携わる人は改めて、考えることが大事ではないか。長野県子連は役員一同、本来の役割を自覚し来年も頑張ります。(K・N)